

実際の授業にもお役立てください

中学3年生 技術・家庭「家族や地域の高齢者との関わり」

小学校5・6年生 保健「健康を支える環境づくり」

社会福祉協議会「高齢者・福祉体験学習」との併用でより学びを深める

開催
の
ご案内

認知症サポーター養成講座 for KIDS

人生 100 年時代、誰もが認知症とともに生きる時代。
今こそ、「新しい認知症観」に変えよう。

高齢になるほど「認知症」になる可能性は高くなり、高齢者の多い周南市で暮らす誰にとっても認知症を「自分ごと」として捉え、認知症になってもできること・やりたいことを続けながら自分らしく地域で暮らすという考え方、「新しい認知症観」に変えていくことが大切です。



「認知症サポーター」は、新しい認知症観や認知症を正しく理解し、認知症の人・その家族を温かく見守る人です。

認知症になっても安心して暮らすためにできることを学ぶ
「認知症サポーター養成講座」を学校で開催してみませんか？

受講 KIDS
(小中学生)の声

● 問い合わせ先

周南市役所 地域福祉課

電話 0834-22-8462

正しく学べたよ。

わたしのおばあちゃんがにんじょうなので
接しかたを知れてよかった (小学6年)

優しく接するよ。

なにかがちがうだけでこまる人がいるから、
だれにでもやさしくしたい (小学3年)

私から行動するよ。

誰かのために
動ける自分になりたい (中学1年)

認知症の人にもなりたくなかったわけではない。
困っていたり、責められていたりしたら、
すぐに助けようと思った (小学6年)

いろんな人に やさしくできるゆうきが
ちょっとついたと思います (小学3年)

未来に備えるよ。

認知症の人への接しかたは
大人になってもずっと大切なことなので
意識して生活したい (小学6年)

周りに伝えるよ。

認知症の人への寄りそい方はたくさんあるから、
いろんな人に伝えていきたい (中学1年)

私のおじいちゃんやおばあちゃんが
認知症になって私の名前を忘れてしまっても
怒るんじゃなくて、優しく接してあげたいな
(小学6年)

「認知症サポーター」とは？

「認知症サポーター」は、認知症を正しく理解し、
認知症の人や家族を地域の中で温かく見守る「応援者」です。

「認知症サポーター」を増やし、認知症の人・その家族が安心して暮らせるまちを地域の人々で作るつくる取組として、「認知症サポーター養成講座」が全国で開かれています。受講生は、講座修了後「認知症サポーター」となります。

周南市でもこどもや働き世代・高齢者まで、約 1 万 6 千人の認知症サポーターが誕生しています。



「養成講座」の内容は？

授業 1 コマ※以上で、認知症の基礎知識、接し方のポイントなどを
講話や演習を通じて学びます。（※小学生は 45 分、中学生は 50 分）

● 対象・所要時間…

すべての学年に実施が可能です。

授業 1 コマ（小学生は 45 分、中学生は 50 分）以上の時間で行います。

● プログラムの内容…

以下のような内容について、テキストやスライド、演習などを通じて伝えます。

- 高齢社会と認知症（統計情報）
- 認知症の基礎知識（脳の働き・認知症になると起こること）
- 認知症の症状とそれに合わせた接し方・接する時の心がまえ
- 認知症の人の家族の気持ち など

▼テキスト（左：小学生用、右：中学生用）



● 講座の講師（通称「キャラバン・メイト」）…

認知症サポーター養成講座では、医療・介護の専門職や認知症家族会会員などが講師（キャラバン・メイト）をつとめます。

キャラバン・メイトは、認知症の専門知識や介護経験があり、講師の専門研修を受けた人です。

開催までの流れ

1

お申込み・お問い合わせ

校内で開催が決まりましたら、ご連絡ください。

- 具体的な日時・対象者がお決まりの場合…

次ページ「小学校・中学校 認知症サポーター養成講座申込書」に必要事項をご記入の上、送付先までお送りください。

後日、担当者よりお打ち合わせの日にち等についてご連絡いたします。

- 「開催は未定だが、詳しく講座の内容を知りたい」場合…

お問い合わせの場合も、下記までお気軽にご相談ください。

〈お問い合わせ先〉 周南市役所 地域福祉課

電 話 0834-22-8462, メール fukushi@city.shunan.lg.jp

2

お打ち合わせ

お申し込み後、遅くとも講座開催1か月前までには実施します。

- 打ち合わせの内容…

当日のキャラバン・メイト（講師）が学校へ伺い、講座内容への期待・希望、具体的な当日の時間・場所・対象者・内容・必要物品・役割分担 などについて、話し合い・共有を行います。

- 打ち合わせにかかる時間…

検討内容により異なりますが、概ね1時間程度を予定しています。

3

当日、講座の実施

- テキストなどの資料は、キャラバン・メイト（講師）が準備します。

- 終了後、必要に応じて、反省会の開催も可能です。



送付先

周南市役所 地域福祉課 包括ケア・地域保健担当（認知症施策担当） 行

FAX 0834-22-8396, メール fukushi@city.shunan.lg.jp

小学校・中学校 認知症サポーター養成講座 申込書

必要事項をご記入の上、上記〈送信先〉へお送りください。

受付後、市担当者より打ち合わせ日時等について、ご連絡をいたします。

○ ご担当者様について

学校名		中学校・小学校
ご担当者様	ふりがな 氏 名	
	電話番号	(日中、連絡のつきやすい時間帯 時 分頃)
	FAX番号	
	メール	

○ 開催のご希望日時等について（決まっている範囲で構いません）

日 時	① 年 月 日 () 時 分～ 時 分
	② 年 月 日 () 時 分～ 時 分
	③ 年 月 日 () 時 分～ 時 分
会 場	
対象学年・クラス数 (人数)	年生・ クラス (合計 人)
その他特記事項	例：参観日で実施したい、親子で学ぶ機会にしたい 等